

「平成 29 年度労働災害防止計画」の策定に当たっての基礎データ

1 労働災害発生状況

(1) 死亡者数

(単位：人)

区分		H23	H24	H25	H26	H27	
						対 H23 年度比	
全産業	全国	2,342	1,084	1,030	1,057	972	41.5% (58.5%減)
	岐阜県	18	18	16	14	25	138.9% (38.9%増)
産廃処理業	全国	31	19	23	18	18	58.1% (41.9%減)
			(3年間の平均) 20				
	岐阜県	0	0	1	0	0	0
			(3年間の平均) 0.33				

*平成 24～26 年は計画基礎データ把握期間

出展：厚生労働省「労働災害統計」(平成 23～27 年 確定値)

(2) 休業 4 日以上の死傷者数

(単位：人)

区分		H23	H24	H25	H26	H27	
						対 H23 年度比	
全産業	全国	119,622	119,576	118,157	119,535	116,311	97.2% (2.8%減)
	岐阜県	2,001	2,005	2,019	1,963	1,941	97.0% (3.0%減)
産廃処理業	全国	1,165	1,233	1,260	1,244	1,280	109.9% (9.9%増)
			(3年間の平均) 1,245				
	岐阜県	16	20	11	13	14	87.5% (12.5%減)
			(3年間の平均) 15				

出展：厚生労働省「労働災害統計」(平成 23～27 年 確定値)

2 安全衛生活動の現状調査結果

- (1) 調査実施日 平成 28 年 8 月 24 日～9 月 23 日
 (2) 調査対象 産業廃棄物処理業者 295 会員
 (3) 回収率 127 会員 / 295 会員 = 43.1%
 (4) 調査結果

	調査項目	回答数	比率
①	協会の安全衛生事業を認知している会員数	89	70.18%
②	協会が実施する安全衛生研修会の参加会員数	40	31.5%
③	連合会が提供している支援ツールを認知している会員数	48	37.85%
④	安全衛生パトロールを実施している会員数	78	61.4%
⑤	ヒヤリ・ハット活動を実施している会員数	73	57.5%
⑥	リスクアセスメントを実施している会員数	57	44.9%
⑦	安全衛生管理規程を作成している会員数	39	30.7%
⑧	安全衛生管理体制を構築している会員数	103	81.1%
参考	平成 27 年度における 1 日未満の休業災害数	5	3.9%
	平成 27 年度における 1～3 日の休業災害数	6	4.7%
	平成 27 年度における 4 日以上休業災害数	8	6.3%
	平成 27 年度における死亡者数	0	0%

3 安全衛生講習会(協会実施)参加者数の直近 3 年間 (H25～27 年度) の実績 46.6 人 / 年度